

# 平成26年度2月補正予算の概要（追加分）

予算額 23億円

～ 「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」を活用し、  
「課題解決先進県・徳島」ならではの特色ある取組みを速やかに展開 ～

## 1. 県内の消費拡大による地域経済好循環の実現と県民生活の支援 10億円

### プレミアム付き地域商品券の発行 7億円 (単位：千円)

～ 市町村・商工団体と連携し、県下全域で使える商品券を発行 ～

- ◆ 地域経済振興支援事業（商工） 675,000
- ☆ 全市町村が参加、プレミアム率「20%」、発行総額「48億円+α」

### ふるさと旅行券の発行と名物商品の販売促進 3億円 (単位：千円)

～ 観光誘客と県産品の販路拡大を戦略的に推進 ～

- ◆ 「ふるさと旅行券」発行事業（商工） 243,964
- ◆ 「ふるさと名物商品」購入助成事業（商工） 55,000

## 2. 「徳島県版・総合戦略」を先取りし、「とくしま回帰」のスタート・ダッシュとなる取組み 13億円

### 「とくしま回帰」の加速 8億円 (単位：千円)

～ UIターンや二地域居住など「新しい人の流れ」づくり ～

- (1) 「ひと」のとくしま回帰
  - ◆ 移住・交流情報発信強化事業（政創） 44,000
  - ◆ 農業するなら徳島で！就農研修支援事業（農林） 90,000
  - ◆ 青年漁業者就業給付金モデル事業（農林） 20,000
- (2) 「しごと」のとくしま回帰
  - ◆ 攻めの「UIターン」獲得促進事業（商工） 35,000
  - ◆ 外資系企業対日投資促進事業（商工） 20,000
  - ◆ とくしま4K放送実証実験事業（商工） 50,000
  - ◆ クール徳島インバウンド推進事業（商工） 31,000
  - ◆ 「アグリサイエンスゾーン」創出事業（農林） 130,000
- (3) 「まち」のとくしま回帰
  - ◆ 大学連携・地方創生推進事業（政創） 14,000
  - ◆ 「空き家の力と魅力」再発見事業（政創） 1,500
  - ◆ とくしま無料Wi-Fi推進事業（政創） 30,000

### 結婚・出産・子育ての環境づくり <ひとの創生> 1.7億円 (単位：千円)

～ 「子育て」への重点的支援 ～

- ◆ 潜在保育士職場実践訓練事業（県環） 130,000
- ◆ 子育て支援医療情報提供事業（保福） 7,750

### 地域における仕事づくり <しごとの創生> 1.9億円 (単位：千円)

～ 産業競争力の強化と人材育成・女性の活躍推進 ～

- ◆ 「6次産業化課題解決プロジェクト」連携推進事業（農林） 40,000
- ◆ 農業女子活躍促進事業（農林） 4,000

### 活力ある暮らしやすい地域づくり <まちの創生> 1.7億円 (単位：千円)

～ 中山間地域等における生活サービス機能の維持 ～

- ◆ 地域活力創出「とくしまモデル」交付金（政創） 50,000
- ◆ 人口減少社会に対応した小中一貫教育推進事業（教育） 10,000

(注)記載事業は主なものであるため、合計額は一致しない。

# 地域経済振興支援事業

【平成26年度2月補正予算額 675,000千円】

## 背景

**国**  
日本経済は消費税増税以降、  
実質GDP成長率が  
2四半期連続でマイナス

**徳島県**  
消費税増税対策として  
プレミアム付き地域商品券を  
H26.4月 全県下で発行！！

H26.12.27「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」閣議決定

プレミアム付商品券の発行等による消費喚起

徳島モデル  
の採用！

徳島市のH26.4月の平均消費性向（総務省「家計調査」）全国1位！

消費税増税直後の消費をしっかりと下支え！

## 徳島県の取組み(平成26年4月発行の阿波とくしま・商品券をさらに進化)

### 「阿波とくしま・商品券」(前回)

消費税増税による景気の腰折れを防ぐため、  
市町村、商工団体と連携して発行！

- 1 商品券発行数: 30万セット
- 2 発行総額: 33億円
- 3 プレミアム率: 10%
- 4 発行内容: 1セット11枚綴11,000円  
「全県共通券5枚・地域限定券6枚」
- 5 販売実績: 平成26年6月26日に完売
- 6 登録店舗数: 3,954店舗

発売1週間で  
約7割販売

拡大  
拡充

### 「阿波とくしま・商品券」(今回)

前回のスキームをベースに、さらに改良!!

- 1 商品券発行数: **40万セット**
- 2 発行総額: **48億円(+α)**
- 3 プレミアム率: **20%**
- 4 発行内容: 1セット12枚綴**12,000円**  
「全県共通券**8枚**・地域限定券**4枚**」
- 5 使用期間: **平成27年4月20日～10月中旬**
- 6 登録店舗: 公募により拡大を目指す

10万セット増刷！

市町村独自の生活支援  
⇒商品券のプラットフォーム提供！

プレミアム率2倍！

全国をリード！

### 課題

- 商品券の販売方法(販売場所・時間)
- 地域限定券の使用区域(商工団体エリア)
- 登録店舗の拡大

販売風景



### 改良点

- 予約販売の実施
- 地域限定券の使用区域を市町村エリアに拡大
- 関係部局と連携した登録店舗の掘り起こし 等

商品券発行により消費を拡大し、経済の好循環を創出!

# ふるさと旅行券・名物商品の販売促進

【平成26年度2月補正予算額 298,964千円】

「地方創生」を徳島から！ 域外からの消費喚起効果をいち早く発現！

徳島は宣言する  
**V>S 東京**

## 平成27年のトピックス

- 大鳴門橋開通30周年・高野山開創1200年
  - 四国横断自動車道「徳島―鳴門」間開通
  - 「徳島―札幌」間航空便就航 など
- ☆陸・海・空の交通体系の充実！



地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金  
(地域消費喚起・生活支援型)

チャンス  
を活用！

「観光」と「物産」を一体的に売り込み！

旅の期待を  
「徳島に行きたい」に

## おどる宝島！とくしま 名物商品 & 旅行券 まるごとキャンペーン

旅行者・消費者  
にアピール！



徳島ならではの「イベント」コンテンツの創出！  
アニメ・女子旅など素敵な旅のプラン  
「おどる宝島！パスポート」のフル活用



旅行雑誌・サイトなどで強力に発信！  
関西圏でのテレビCM、  
主要駅・SA等でのキャンペーン



徳島自慢の  
味と技の魅力を  
アピール！

新 「ふるさと名物商品」購入助成事業  
(55,000千円)

新 「ふるさと旅行券」発行事業 (243,964千円)

徳島の旅を  
おトクに！

通販サイトから  
購入



ふるさと名物商品

特設サイトで  
ストーリー性のある  
県産品を紹介

割引価格で販売



次は徳島に  
行って  
見たい！食べたい！



おトクに  
「ほんもの」が  
手に入る！

「ふるさと徳島旅行券(仮称)」発行  
割引旅行券等を販売



全国のコンビニ

ネット

ツアー商品

名物も  
おトくに  
買いたいな



おトくに  
徳島で  
観光・宿泊

「ふるさと徳島旅行(仮称)」  
バス助成

旅行会社のニーズに直打！

貸切バス新運賃制度により、  
高騰したバス代金に対応

県内宿泊ツアーへのバス助成



旅行会社が割引価格で  
ツアーを商品化し販売

観光客・宿泊数の増加

県産品の売上増

県内経済の活性化

担当：観光政策課